



海南校舎 MONTHLY TIMES

4月号 平成22年4月30日発行

第65回入学式 ようこそ海南高校へ ～未来を目指せ～ ～力を伸ばせ～



花冷えのする4月7日。第65回入学式が執り行われました。本年も海南校舎、大成校舎合同で行われ、海南校舎の教養理学科40名、普通科160名、大成校舎の普通科80名の合計280名に対し、宮井校長より入学が許可されました。新入生を代表して大成校舎の堀口滯月さんと海南校舎の有北将也君が宣誓を行い、学校長からは「学校は学びの場であること」「学校は集団生活を身につける場であること」「高校生の自覚を持つこと」について、激励を込めた式辞がありました。また、静波会会長の堀隆様からも祝辞をいただき、厳粛な入学式が終了しました。

式後には1学年団の紹介があり、保護者席には我が子の担任を捜す首を伸ばした笑顔を見ることができました。

よく来たね お手やわらかに

入学式の緊張も解けきっていない翌日、新入生は**対面式**に臨みました。1Eの和佐実咲さんが仲間入りの、生徒会長の3Aの山本祥慶君が歓迎



の挨拶を行いました。また、午後からは**クラブ紹介**が行われ、各クラブとも新入生獲得に向けて必死のアピールを行いました。詳しくは生徒会のニュースをご覧ください。

明日に向かって～集中学習開始～



今年も4月24日(土)から、集中学習が始まりました。このゴールデンウィークの休み中、夢の実現に向けて集団学習をします。受験勉強は個人

競技ではなく団体競技です。つらい時も仲間とともに最後の最後までいかに粘り強く戦えるかです。今年も現在約130名が登録しています。もちろん、最後の総体に向けて全力疾走をしている3年生は6月が、野球部や吹奏楽部は8月が大きな切り替えになるのですが、その時のスタートダッシュのための助走としてもこのシステム、大いに活用して欲しいと思います。大学生もチューターとして助けてくれます。1年生も最初が肝心。先輩たちの後悔の詰まった合格体験記でも証明しています。ひとりでは難しいことも仲間となら頑張れます。

「別れ」と「出会い」の4月

忘れへんでえ

どうかよろしく

毎年のことながら涙と笑顔の交錯する季節です。4月6日の離任式では海南高校を離れる教師一人ひとりから在校生への贈る言葉と思い出が語られ、また、4月7日の新任式では赴任した6名を代表して、嶋田教頭より生徒への励ましと期待を込めた挨拶がありました。

<転出・退職>

土肥二郎(教頭・県教育委員会) 岡本京子(国語・退職)
藤村 温(数学・和歌山北高) 村井裕美子(英語・退職)
森脇和美(家庭・貴志川高) 江川尚輝(英語・箕島高)
生駒亮司(理科・有田中央高)

<転入>

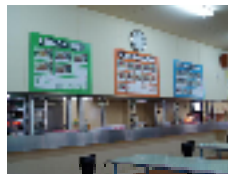
嶋田博文(教頭・日高中津分校) 小阪直美(数学・大成高)
西本武司(国語・有田中央高) 小山寛子(理科・桐蔭高)
梅村香世子(英語・和歌山商高) 小川佐和(家庭・和東高)

うわ～なんなん？これ？ ～臨海実習～



40年以上も続いている加太臨海実習を4月28日に実施しました。天候不順の春でしたがお天気にも恵まれ、無事に良い実習をすることができました。低温の影響か、若干海草の生育が遅いように思われましたが、臨海実習では毎年主人公となるアメフラシや多くの種類のヒトデもたくさん観察することができ、恐る恐る手を伸ばしていた生徒たちも、徐々に大胆になり、大いに自然に親しんでいました。実習の後は海岸を全員で清掃する「海岸クリーン作戦」を行い、来年も気持ちよく迎えてもらえるように、恩返しをして帰ってきました。

生徒ホール メニューが一新



生徒にとっての憩いの場、生徒ホール(食堂)のメニューがこの4月から増えました。色々と高校生にあった食事を考えてくれています。今のところ、新メニューの「スタミナどんぶり」が人気だとか。今日のお昼はミックス定食(350円)をいただきました。カロリーも充分にありそうな若者向けの味で、なかなかの美味でした。生徒たちには、**きっちりとマナーを守って**昼の憩いを楽しんでもらいたいと思います。



5月の予定

- 5/6・27 公務員模試
- 5/7・8 マーク模試
- 5/11 考査発表 進路 LHR
- 5/18~21 5月考査
- 5/24 教育実習開始
- 5/25 生徒総会 総体壮行会
- 5/30 看護医療模試
- 3年生保護者進路説明会
- 静波会総会
- 薬剤師講演